

5月8日（月）国民平和大行進（和歌山→広島コース）橋本市出発。

国連憲章違反のロシアはウクライナから撤退を 核の威嚇、他国への核持ち込みは禁止条約で禁止



高本勝次橋本市議会議員



小原秀紀橋本市副市長



市民生協 岡本圭さん



5月8日5時20分、2023年国民平和大行進（和歌山→広島コース）橋本市庁舎前の出発集会です。集会前、秘書広報課と議会事務局を訪問しました。秘書広報課では、「今年は原爆写真展の検討をしています」との吉報をお聞きしました。

集会は、橋本市職・窪田憲志さんの進行です。県実行委員会からの主催者挨拶。次いで、小原秀紀橋本市副市長が「現在の国際情勢は不安定ですが、核に頼らない安全保障をめざしていく事が重要であります。橋本市としても、核兵器のない、真に平和な世界にするために、皆様方とともにその実現を目指して努力して参りたい」と平木哲郎橋本市長のメッセージを紹介。続いて、高本勝次橋本市議会議員が「戦争か平和か、軍事対軍事、核兵器対核兵器の危険な動きが、私たちの未来を脅かしています。しかし、世界の流れは紛争の平和的解決と核兵器の廃絶です」と連帯の挨拶をします。わかやま市民生協の岡本圭さんからは、核兵器禁止条約参加の署名を生協で3万筆集めた事が報告されます。市民生協の組合員も横断幕とともに参加しています。最後、橋本伊都民商の代表が「集会アピール」を読み上げます。橋本市集会の参加者は30人です。平和行進は、橋本伊都民商・進宣伝カーを先頭に市庁舎前からJR橋本駅までの往路、旧町並の東家（とうげ）通りを市庁舎駐車場までの復路を歩きました。5月9日の平和行進は、九度山町です。（事務局里崎）